

薬剤師

Pharmacist

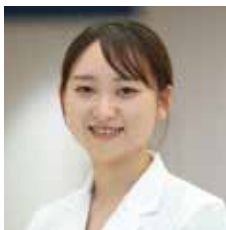
患者さんが薬を正しく上手に利用し、早く回復するためのお手伝い



OG VOICE

患者様に頼られたり感謝されたりすることが励みになります

もともと医療職に興味があり、なかでも白衣姿への憧れと化学が好きだったことから薬剤師を選びました。山王病院は院内調剤のため外来処方調剤・監査、病棟の内服・注射薬の調剤・監査、TPN(中心静脈栄養)の調製、抗がん剤の調製、製剤、DI(医薬品情報)業務など仕事は多岐にわたり、とても充実した毎日です。患者様に頼られたり感謝されたりすると、励みになります。さらなる知識・技能の修得のため、認定薬剤師や専門薬剤師の取得をめざしています。



島袋 里沙子さん

医療法人財団 順和会
山王病院 勤務
薬学部 薬学科 卒業

どうすればなれる？

薬剤師国家試験に合格することが必要です。

受験資格を得るには…

薬系の大学を卒業することが必要です。

2006年度から、受験資格取得に必要な薬系大学の修業年数が4年から6年に更新されました。

高校卒業

大学 薬学部(6年)

薬剤師
国家試験合格

薬剤師

どんな仕事？

薬を通して医療・生活に貢献する

製薬会社での薬の研究・開発・製造から、病院・薬局などでの調剤・服薬指導まで、さまざまな場面で薬に関わります。また、専門知識を生かして、行政機関で医薬品などの製造・販売業の許認可や土壌・水質、薬品、有害・有毒物質の検査、食品・化粧品メーカーの開発部門など幅広く活躍します。

どこで働く？

病院と薬局だけではなく

病院・診療所

行政機関

薬局・薬店

製薬会社・医薬品販売会社

食品メーカー・化粧品メーカー

など

仕事の展開と将来の展望

医療の担い手としてさらに進化

外来患者さんだけでなく、救急・入院・手術など、薬を提供する場面はさまざまです。そうした調剤の際に、医師が出した処方せんに疑問が生じた場合、薬剤師にはこれを医師に確認する重い責任が課せられています。さらに、医療の高度化に伴い、さまざまな専門領域の「認定・専門薬剤師」制度が誕生し、薬のエキスパートとして専門的な知識と技術を発揮して医療現場で活躍できます。